

のへじ



議会だより



《こどもまんなか まちいっぱい陽の光》 広報キッズ「にーなちゃん」



野辺地町
ホームページ
(野辺地町議会)

Scene1

町民の声を背に

一般質問という名の政策提案

4～9

Scene2

住民のための改革へ

議会改革アドバイザーを委嘱

11

■発行 野辺地町議会 ■編集 広報委員会 〒039-3131 青森県上北郡野辺地町字野辺地123番地1 TEL0175-64-2111(代表)

～ 未来につなげる幸せのまち のへじ ～

野辺地町ホームページアドレス

<https://www.town.noheji.aomori.jp>

検索



広報キッズ「はなちゃん」

令和8年第3回6月定例会が6月17日から19日までの3日間（本会議3日）の日程で開かれました。審議した議案は、補正予算など24議案で、一般質問では6名の議員が登壇し、町政全般について、課題への提言や質問を行いました。

今回は、審議した議案から、注目の政策をピックアップします。



pick Up!

01

町民に心配をかけないために..

町指定ごみ袋を確保する

中東情勢に伴う原材料不足の影響を受け、今年度分の町指定ごみ袋の調達に遅れが生じており、在庫数が例年に比べて少なめとなっているが、必要数量を確保するもの。

Q 確実に入荷できると見込んでいるのか？確保できる数量は？

A 当初より大幅に値上がりしたが、今回の補正で対応。大袋40万枚、小袋12万枚確保する予定。



「指定ごみ袋」の臨時措置について

pick Up!

02

国スポ野辺地会場

受入準備は着々と進む

第80回国民スポーツ大会「青の煌めきあおもり国スポ」開催により、宿泊施設周辺の町道の路面修繕と改良工事を行うもの。また、野辺地町実行委員会に対し、会場周辺等の夜間や雨の対策費用を追加する。

Q 応援グッズ、熊対策、町民ボランティア、プロモーションは？

A 青いタオルを応援者、小中学生、運営協力者に配布。熊対策としてシャトルバスを運行し、敷地内に音響をかける。駐車場の環境整備のためボランティアを募ることを検討。一回戦から準決勝までをLIVE配信し、試合間に町のプロモーション動画を配信する。



青の煌めきあおもり国スポ特設ページ

pick Up!

03

物価上昇等に対応 工事費増額

適切な価格転嫁の実現を

物価上昇を上回る賃上げを実現するために、地域経済の主要な担い手である中小企業が労務費や原材料費等を円滑に価格転嫁できる環境を整備することが必要。地方において割合が高い公的需要は、地域経済活性化の観点からも適切な価格転嫁が必要不可欠となる。

聴く！見る！考える！つなげる！議会
“町民”の声をひろいあげます！

一般質問で政策提案 町民の声を背に

町のさまざまな課題等について、町に方針等を聞くのが「一般質問」。6月定例会では、6名の議員が登壇し、町政への質問や提言を行いました。ここでは、ダイジェスト版でお知らせしています。詳細は会議録をご覧ください。
(9月上旬掲載予定)



- 1 生命の安全教育推進を
2 給食を学校とのつながりに
3 指定ごみ袋の仕様変更を

村中玲子議員 P 4
- 1 地域おこし協力隊のサポート充実を
2 ホタテとこかぶ経営難への対応を

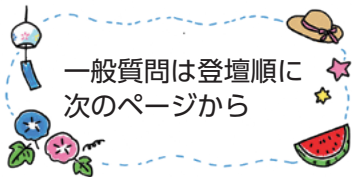
戸忠勝議員 P 5
- 1 外国人住民との共生体制を
2 部活動地域移行の環境整備を

高沢陽子議員 P 6
- 1 業者の指名審査に変更があったか
2 町職員の通勤用駐車場確保を（未掲載です）
3 公民館駐車場のスペース確保を
4 統合小学校と新児童館を区別して

赤垣義憲議員 P 7
- 1 管理者不在の危険木対策の対応は
2 指定ごみ袋供給不足に備えた対策を

中谷謙一議員 P 8
- 1 切れ目ない療育支援体制を
2 ハラスメント対策でサービス向上を
3 幸福感可視化でまちづくり推進を

大湊敏行議員 P 9



ほぼ一瞬でわかる 審議議案と賛否

令和8年第3回6月定例会

報告	
令和7年度一般会計繰越明許費繰越計算書	—
令和8年度一般財団法人野辺地町観光協会予算	
専決処分	
令和7年度一般会計補正予算（第11号） 予算総額に変更なし 歳入での財源調整	承認
町税条例の一部改正 法律の改正により所要の改正を行い4月1日施行とするもの。	
国民健康保険税条例の一部改正 政令の改正により所要の改正を行い4月1日施行とするもの。	
介護保険条例の一部改正 政令の改正により所要の改正を行い4月1日施行とするもの。	
補正予算	
一般会計（第1号） 4200万円増 総額84億400万円 指定ごみ袋購入費用や物価上昇に対応する工事費の増加などによるもの。	全員賛成可決
国民健康保険事業特別会計（第1号） 251万円余り減 総額14億556万円余り 人事異動に伴う給与費の調整などによるもの。	
後期高齢者医療特別会計（第1号） 15万円減 総額2億3850万円余り 人事異動に伴う給与費の調整などによるもの。	
介護保険事業特別会計（第1号） 503万円余り増 総額16億8049万円余り 保険給付費の増額などによるもの。	
水道事業特別会計（第1号） 収益的収入及び支出の既決予定額に増減なし 人事異動に伴う給与費等の調整によるもの。	
条例の制定・改正	
一般職の任期付職員の採用に関する条例の制定 法律に基づき職員の任期を定めた採用に関して必要事項を定めるもの。	全員賛成可決
学校給食費条例の一部改正 給食費の額の決定に関する権限を教育委員会規則に委任するため所要の改正を行うもの。	
その他	
タブレットパソコンの取得 取得価格 737万円 相手方 有限会社いさみや	全員賛成可決
草刈装置の取得 取得価格 1047万円余り 相手方 株式会社青工十和田支店	
人事	
農業委員会委員の任命 再任：福土重光氏、野田頭政子氏、二ツ森均氏、高松誠氏、田村敬一氏、魚住ゆり子氏 新任：荒谷清隆氏、大関実氏、江刺家昭彦氏	同意

To Be Continued..



生命の安全教育推進を

発達に応じた教材等を活用し推進（教育長）

問 子どもが性暴力の当事者にならないための生命の安全教育について、小中学校・幼稚園等の実施状況と全国比較の認識は。文科省教材の活用、人権教育としての位置づけ、外部専門家を活用した授業の今後は。

教育長 小中学校、幼稚園等で発達段階に応じた指導や手引きの活用を進めている。スマホによる画像撮影の危険性など情報モラルと連携した指導も行っている。外部講師として助産師による「いのちのお話」のほか、県警

や各種団体を招いた多様な授業を実践しており、今後も各学校に対する支援に努める。



給食を学校とのつながりに

いつでも給食を食べる機会を確保（教育長）

問 不登校児童生徒は給食費無償化の恩恵を受けられていない。家庭での孤食も課題として、給食を学校や社会とのつながりを取り戻すきっかけとして活用できないか。

教育長 中学校では、サポートルーム内で支援員や先生と一緒に給食を食べることができ。小学校では在籍学級に入るのが難しい場合、校長室や職員室での給食利用も可能で、給食の声かけにより短時間登校に取り組み生

徒もいる。

『サポートルーム』

野辺地町では、令和8年4月に不登校や学校に行きづらさを感じている児童生徒を支援するため、校内にサポートルーム（校内教育支援センター）を設置する取組を進めている。



私の届いてほしい想い..

子どものための提案、町の課題について質問しました。大切な町民の声を政策に反映し、より暮らしやすい町を目指します。

指定ごみ袋の仕様変更を

環境配慮と住民サービスの両立を（町長）

問 令和7年1月1日からの新素材指定ごみ袋への移行に伴い、使い勝手に関する声が続出した。素材選定の考え方と検証内容、苦情後の改善状況評価、多くの自治体が採用する伸縮性のある低密度素材への変更の検討は。

町長 町民からの「伸びない」「ごみが入らない」「破れそう」といった声を真摯に受け止めている。ごみ焼却時の二酸化炭素排出量削減を基本方針として素材を選定したが、苦情後の改善により、環境配慮と住民サービスの両立が実現できたと評価している。今後も町民の意見をお聴きしながら、継続的な改善に取り組む。



むらなか あきこ
村中 玲子 議員

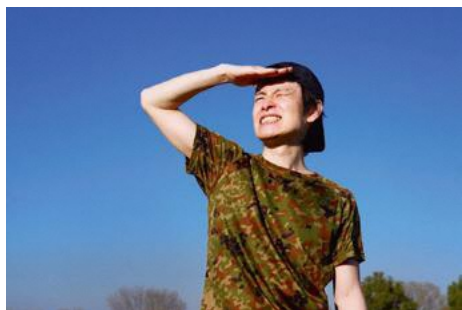


地域おこし協力隊のサポート充実を

定住支援を優先に起業等支援を検討（町長）

問 鳥獣対策を任務とした地域おこし協力隊について、任期中のサポート体制は、任期終了後も本人の意向と地域ニーズの両立を図り、地域の担い手として自立できるよう支援すべきでは。

町長 隊員は役場内の産業振興課の隣に席を置き、相談や質問等があった場合に対応しやすい環境を整備し、鳥獣出没時には直ちに協力・連携できる体制を構築している。地域おこし協力隊経験者に委託し、活動支援だけでなく私生活の相談や任期終了後の定住支援など幅広くサポートしている。



活動終了後も隊員に定住していただき、町民の一人となっていたためにも任期満了後の起業や事業承継に関する支援を検討中である。



私の届いてほしい思い..

町の特産品「ホタテとこかぶ」を何としても守りたいです。皆さまの声を届けられるよう頑張ります。

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



ホタテとこかぶ経営難への対応を

経営安定化に向けた支援を継続（町長）

問 ホタテ再生とこかぶ農家の経営難に対し、町の対応策は。

町長 高水温やマダイによる食害で危機的状況にあるため、水産業緊急対策補助金を計上し、母貝確保経費、ラーバ採苗器等製作資材経費を補助する。所得確保の取組として、海業（釣り堀、遊漁体験等）も検討中である。青森県や関係機関と連携し、安定生産と成長産業化を目指す。

こかぶについては、異常気象と資材高騰が経営に大打撃となっている。農業振興事業補助金で種子購入、防除、肥料、鳥獣被害防止経費など幅広く支援しており、国や県の制度や町独自支援を併せ、経営安定化に継続的に取り組みたい。



きど ただかつ
木戸 忠勝 議員



外国人住民との共生体制を

外国人住民のニーズ把握と共生検討（町長）



問 外国人を地域で共に生きる生活者として捉えて、町内の外国人労働者の現状と多言語対応の窓口設置や相談体制は。日本語学習の機会提供に対する支援は。町民と外国人住民が交流できる機会の創出を。

町長 町内の外国人在留資格者は約230名で、ベトナム、インドネシア、中国からの技能実習生が8割以上を占めている。

現在、多言語相談窓口は設置していないが、青森県の外国人材雇用サポートデスクと連携し、専門的な相談対応体制を整えることが効果的であると考えている。日本語学習支援については、県の多文化共生推進プランに基づく支援策の活用を研究したい。交流機会の創出については、まず外国人住民のニーズや課題、周辺住民の受け止めを把握してから、企業や関係団体と連携して検討していきたい。



部活動地域移行の環境整備を

指導者確保と保護者負担軽減で展開（教育長）

私の届いてほしい思い..

人材不足の中、外国人労働者は大切な存在です。交流とふれあいの場づくりを。子どもがスポーツ・文化活動を順調に取り組めるよう願っています。

問 部活動の地域移行は子どもたちのスポーツ・文化活動の機会を守りつつ、教員の働き方改革を進める上で重要な課題である。

部活動の現状、協議体制の構築、指導者確保、指導体制と質の担保、保護者負担への対応についての実情は。

教育長 野辺地中学校部活動は、運動部5団体、文化部3団体を設置しており、令和8年度の加入率

は50%に低下しているが、地域クラブの増加が主な理由である。

スポーツ団体、学校、保護者との連携を強化している。指導者は公認資格者1名以上の配置を認定条件とし、複数の指導人材が携わることや質を担保している。保護者負担軽減のため、補助制度を新設した。



たかさわ ようこ
高沢 陽子 議員



業者の指名審査に変更があったか

町内業者育成と競争性確保を（町長）

問 指名競争入札で

これまで指名していた準町内業者2者が指名されなかった。指名業者数を7者から5者に変更した理由は。

指名審査規程等の変更があったのか。

町長 近年、準町内

業者を含めた指名競争入札で、町内事業者の受注機会が減少傾向にあったため、町内業者の育成と受注機会の確保という観点から、町内事業者のみで入札会を実施した。年度の早い

時期で、事業者の手

持ち工事が少ないと想定されたため、競争性を確保できると判断し、指名業者数を5者とした。



公民館駐車場のスペース確保を

不便かけないように管理・運用に努める（町長）

問 多数の来場者が

見込まれる日の中央公民館利用者への駐車スペース確保について、対応や対策は。駐車場の利用基準は設けているのか。

町長 多数の利用

者が見込まれる日は、利用申込申請の段階で予定される人数を把握し、駐車スペースが手狭になると予想される場合には、事前に職員に対し、公用車及び私用車の駐車を控えるよ

う周知している。利

用基準は設けていないが、公民館利用者に不便をかけないよう駐車場の管理・運用に努める。

統合小学校と新児童館を区別して

一括発注で経費削減と工期短縮を（町長）

問 所管が違うのに

統合小学校と児童館の建設工事を一括発注するのか。また、単価入替業務の必要性は。単価入替後の事業費が提示できない理由は。中東情勢で資材調達が厳しい状況になったときの想定は。

町長 統合小学校新

築事業と児童館新築事業の一括発注を検討しており、建設工事の効率化によるコスト削減と工期短縮

が期待できるメリットがある。単価入替

業務の必要性は、令和7年度中に実施設計を完了したのは、国庫補助の採択要件によるものである。単価入替後の事業費は、予定価格設定の基となるので公表はしない。中東情勢で資材調達が困難になった場合は、資材確保状況を聞き取り、可能性を考え、工事が中断しないよう努める。

私の届いてほしい思い..

エビデンスって重要ですね。



WHY?

あかがき よしのり
赤垣 義憲 議員



管理者不在の危険木対策の対応は

危険木把握と管理者不在の対応を検討(町長)



問 強風により倒木があり、近隣アパートの外壁が破損する被害が発生したが、重大事故にもなりかねない。

樹木の管理責任者が不在の場合、住民生活に危険が及ぶ可能性があることから、町が状況把握に努め、安全確保のための調査や伐採等の対応を行うべきと考えるが、町の対応方針は。

町長 樹木の管理責任は、原則として樹木の所有者又は地権者にある。町道における危険木については、道路管理者である町が道路法等に基づき必要な対応をしている。

危険木を把握した際には、速やかな現地確認等による状況把握を実施し、所有者や地権者を確認した上で、文書や電話等により伐採の対応など、適正管理をお願いしている。

今後は、通常の道路パトロールに加え、さまざまな機会を通じて危険木の把握に努め、その都度必要な対応を講じる。特に、管理責任者不在の危険木に対しては、どのような対応が可能なのか検討していく。



私の届いてほしい想い..

町として町民の生命・財産を守るという観点から、事前に危険樹木を把握し、事故が起こる前に安全対策をしてほしいです。

指定ごみ袋供給不足に備えた対策を

臨時措置を認め年内に必要な数確保を(町長)

問 中東情勢により原材料不足や価格高騰が懸念されるが、指定ごみ袋の供給不足が発生した場合に備え、どのような対策や代替措置を検討しているのか。十分な在庫確保や納入業者との連携体制は構築されているのか。

町長 中東情勢に伴う原材料不足の影響を受け、今年度分のごみ袋の価格高騰や調達の遅れが生じており、在庫数が例年に比べて少なめとなっている。

しかし、今月中に納入業者と契約を締結し、年内には必要数を確保できる見込みである。もしもの場合、指定ごみ袋が入手困難となった場合に備え、7月から当分の間、透明又は半透明の袋でのごみ出しを認めることとしており、この臨時的措置は、広報のへじ及びホームページで町民に周知し、指定ごみ袋の過度な購入を控えるようお願いしたい。



なか や けんいち
中谷 謙一 議員



3 すべての人に健康と福祉を

切れ目ない療育支援体制を

子育て期まで切れ目ない支援体制構築（町長）

問 発達に課題を抱える子どもについて、早期にその特性に気づき、適切な支援や療育につなげることが重要で、二次障害の予防や生活上の困難の軽減を図る必要がある。乳幼児からの切れ目のない療育支援体制の構築について、具体的な取組は。

町長 発達に課題を抱える子どもの早期発見と支援が重要である。充実した乳幼児健診を実施し、今年度から5歳児健診に言語聴覚士を配置した。

関等と連携を図り、保護者に寄り添った支援を行う。受入可能な相談機関の情報収集と提供を進め、精神的サポート体制の充実に取り組む。

園・学校や相談機

関等と連携を図り、保護者に寄り添った支援を行う。受入可能な相談機関の情報収集と提供を進め、精神的サポート体制の充実に取り組む。



11 住み続けられるまちづくりを

ハラスメント対策でサービス向上を

相談窓口設置と国指針で防止体制を（町長）

問 本年10月からハラスメント対策が強化される。サービスの向上へつながることから、ハラスメント防止体制をどう充実させていく考えか。

町長 職員が安心して働ける環境づくりは住民サービスの向上の重要な課題である。町では要綱に基づき、総務課に相談窓口を設置し、外部の青森県人事委員会へ直接相談できる旨も周知している。カスタ

マーハラスメントについては、国の指針等を踏まえ対応方針の策定を検討し、自動通話録音装置を本年度中に導入する。

幸福感可視化でまちづくり推進を

利便性向上で幸福度向上を推進（町長）

問 本町は総合計画後期基本計画の策定に、ウェルビーイング指標の考え方を取り入れた。この指標を今後どのように政策に反映していく考えか。

町長 令和6年度のアンケート調査では、豊かな自然環境と地域のつながりに満足度が高い一方、生活の利便性や娯楽性で満足度が低く、世代間で違いが見られた。今後、幸福度の向上に資する要因を的確に把握できるよう指標を活用し、全世代の幸福度向上に取り組む。



11 住み続けられるまちづくりを

私の届いてほしい想い..

ウェルビーイング指標とは、住民の暮らしやすさと幸福感を数値化・可視化する指標です。科学的根拠や統計に基づき政策を立案・実行・評価する手法が自治体に求められます。



おおみなと としゆき
大湊 敏行 議員

THANK YOU!

町の課題を調査・研究しています

声を聞く その先へ

3月21日の意見交換会では、町民の皆さまから「特産品」「熊対策」「観光」「漁業」「林業」など、たくさんの貴重なご意見をいただきました。

事実確認を行った上で、事業として実施できるかどうかの可能性や課題を議論しました。一部については実現が難しいとの結論になりましたが、そのほかの項目については、これからも課題をしっかりと調べ、引き続き課題の調査や具体的な解決策の研究を進めてまいります。



特産品であるこかぶ農家を視察
悩みに耳を傾けて

建設産業保健衛生常任委員会

委員長 木戸 忠勝

まちの声にまっすぐ向き合う

3月21日の意見交換会では、町民の皆さまから「移住・定住」「空き家」「野辺地高校の存続」「文化」「交通・地域福祉」「公共施設」「広報・広聴」など、たくさんの貴重なご意見をいただきました。ご意見については、現在の状況や統計データをもとに一つ一つ確認を進めています。また、関係機関等へお話をうかがったり、決算データを参考にしたりしながら、「実際にどこまで実現できるか」を丁寧に見極めているところです。これからも課題をしっかりと見つめ直し、具体的な解決策を考えてまいります。

総務常任委員会

委員長 村中 玲子

豊かな教育活動を新しい校舎で

この事業には、国からの補助金を受けられることになりました。

令和8年度の単価の見直し後も、費用は予算の範囲内に収まっています。

工事の予定としては、令和8年度に基礎工事を行い、令和9年度には校舎や講堂の建設、グラウンドの整備、児童館の建設を進めて、令和10年4月の利用開始を目指します。続く令和11年度には外構工事と駐車場の整備を行い、令和11年11月には全ての施設の利用開始を目指しています。

現在の資金計画では、町が負担する金額は合わせて約18億4994万円となる見込みです。この費用は、原子力立地給付金に相当する分を積み立てた学校建設基金などを活用する予定です。

統合小学校新築事業調査特別委員会

委員長 大湊 敏行

全員協議会

青は藍より出でて藍より青し

本年度開催される第80回国民スポーツ大会において、野辺地町を会場に実施されるハンドボール競技（少年男子）の運営等について説明がありました。

競技は、令和8年9月4日（金）～7日（月）に野辺地高校体育館で行われます。少年男子16チームが参加します。

住民のための改革へ 議員の資質向上を目指す

議会改革アドバイザーを委嘱

早稲田大学デモクラシー創造研究所招聘研究員
長野県諏訪市、埼玉県宮代町議会アドバイザー
茨城県取手市総務部次長兼情報管理課長（元議会事務局次長）

執筆寄稿

（株）ぎょうせい「ガバナンス」「自治体法務研究」

第一法規（株）「66の改革項目と事例でつかむ議会改革実践マニュアル」
RENEWS「オンライン化進まぬ地方議会、取手市の突破術と地方自治法改正の提言」

毎日新聞連載～発言～「オンライン本会議の必要性」 など

講演等活動

ローカル・マニフェスト推進連盟主催「各種研修会・サミット」

市町村アカデミー、NOMA、JIAM研修講師



いわさき ひろまさ
岩崎 弘宣氏

議会改革アドバイザーとは..

議会改革をより効果的に進めるため、地方自治や議会制度に詳しい外部の専門家を「アドバイザー」としてお招きします。全国の先進事例や専門的な知見をもとに、私たちの議会に対して客観的な視点から助言をいただきます。

アドバイザーの力を借りて目指すこと

「情報公開と意見交換を充実した開かれた議会」「活発な議論による政策提案」「町民参加」を柱に改革を進めます。議会改革の主役は議員一人一人であると同時に、町民の皆さまでもあります。専門家の力を借りながら、皆さまとともに、よりよい野辺地町の未来を創出する議会を目指してまいります。今後の取組は、議会だよりやホームページで随時お知らせします。

学んだことを、まちの未来に

茨城県取手市（先進地）を行政視察

派遣議員 岡山義廣議長、横浜睦成議員、木戸忠勝議員、
古林輝信議員、野坂充議員、赤垣義憲議員



7月2日、3日の2日間、茨城県取手市を行政視察しました。取手市は行政や議会のデジタル化・改革で全国的にも注目される先進地です。

DX推進の取組

窓口でのトラブルを見守る仕組みや、音声を文字に変える画面で耳の不自由な方にも対応する窓口、高齢者向けのスマホ講座など、「誰も取り残さない」工夫が印象的でした。

議会改革の取組

A Iやタブレットを活用したペーパーレス化、中学生と一緒に取り組む事業、字幕付きのインターネット中継など、住民に開かれた議会づくりに大きな刺激を受けました。

青の煌めきあおもり国スポ・障スポ

2026

翔ける未来へ縄文の風に乗って
第80回国民スポーツ大会

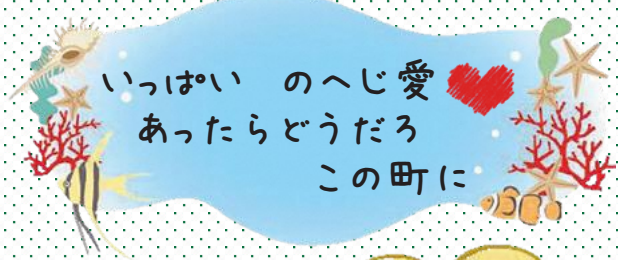
青の煌めきあおもり国スポ 野辺地町

2026年9月4日(金)～9月7日(月)



青の煌めきあおもり
国スポ・障スポ募金
グッズ販売!

グッズを買って応援しよう



とある声なき声
(10代男性)

陸奥湾を満喫!
水上アスレチック!

陸奥湾に浮かぶ水上アスレチックで、みんなの笑顔がはじける1日を。全力ではしゃぐ夏。

野辺地を守る、野辺地で育つ。地域おこし協力隊の今



Profile
福島県須賀川市出身 木村晃子隊員

A Q
鳥獣痕跡調査と狩猟免許取得サポートの企画をしています。

A Q
今の主な活動は。お試し移住体験の対応がよく、初心者でも受け入れてくれました。野辺地町の味覚にも興味がありました。

Q
野辺地町の協力隊に応募したきっかけは。

A Q
着任して3か月。着任前のイメージとの違いは。ヤマセが寒く、着る服を悩みます。風邪をひいてしまいました。

Q
着任して3か月。着任前のイメージとの違いは。



Profile
東京都八王子市出身 佐宗辰哉隊員

9月定例会の予定

9月17日(木) 提案理由説明
9月18日(金) 一般質問
9月28日(月) 決算審議
9月29日(火) 議案等審議

※いずれも午前9時30分からです。
日程は変更になる場合があります。

読者アンケート

議会だよりについて、
皆さまのご意見・ご感想
をお寄せください。
よりよい紙面をつくって
いくためにアンケートに
ご協力お願いします。



アンケート
フォーム

広報委員会

委員長 横浜 睦成
副委員長 大湊 敏行
委員 木戸 忠勝
村中 玲子
五十嵐 勝弘
赤垣 義憲

(五十嵐)

今後とも分かりやすく、読んでいただける紙面づくりを目指して製作いたします。皆さまからご意見等いただければ幸いです。

今号は、6月定例会に提出された議案の審議、一般質問、委員会活動等について掲載しております。議会では、住民のための議会改革推進を目指して、岩崎弘宜氏を議会改革アドバイザーに委嘱し、取組を進めてまいります。町民の皆さまの意見に耳を傾け、よりよい町の未来の創出に努めていく所存です。

編集後記